

ちくしのクリップ

問 秘書広報課

12/1

にんぎょう み きげき ぐうわ
人形が魅せる喜劇や寓話

第22回ちくしの人形劇まつり

文化会館でちくしの人形劇まつりを開催しました。今回は、プロ・アマチュア合わせて10劇団が14公演を行い、親子1,261人が参加しました。人形劇は3会場で行われ、一公演が終わるたびに「次はあっちの劇が見たい」と楽しそうに移動する親子でにぎわい、ひとたび劇が始まると子どもたちは食い入るように人形たちの織りなす世界に見入っていました。



プロ人形劇団京芸が披露する「チーターじまんのてんてんは」

11/24

あきぞら した げきそう
秋空の下、激走

天拝山ロードレース大会 開催

第52回天拝山ロードレース大会を総合公園で開催しました。日本陸上競技連盟の公認コースである今大会には、県内だけでなく、東京都からの出場もあり、1秒を争う白熱したレースが繰り広げられました。小学生の部から3年連続で優勝している筑紫野南中学校2年生の金光 杏華選手は、「来年は中学校3年の部で大会記録更新をめざしたいです」と話していました。



それぞれの目標をめざしての力強いレースでした

12/6

し ない か しょ がいとうけいはつ
市内3カ所で街頭啓発

12月4日～10日は人権週間

人権週間に伴い、人権擁護委員や福岡法務局などの職員とともに、市内3カ所で街頭啓発を行いました。西鉄二日市駅での啓発には、二日市中学校の衣川 興さんと谷野 瑞穂さん、天拝中学校の上野 友也さんと田原 陽季さんが参加。4人は、「皆さんが人権を考える機会となるように、と思いを込めて積極的に声かけをしました」と話してくれました。



平井市長とともに明るく元気に啓発を行いました

11/26

ち い き げん き おうえん
地域の元気を応援

明治安田生命保険相互会社から寄附金贈呈

明治安田生命保険相互会社では、住民と地域資源のつながりの場を創出し地域活性化をめざす「地域の元気プロジェクト」を実施しています。今回の寄附はその一環で、従業員の皆さんが「私の地元応援募金」として行ったものです。贈呈式では、自治公民館講座やスポーツイベントへの参画などの実績が報告されました。寄附金は住民サービス向上に役立てられます。



明治安田生命保険相互会社福岡支社から贈呈

■見出しの二次元コードを読み取ると
イベントの様子を動画でも見ることができます。

12/16

DX推進に向けて協力



株式会社QTnetと連携協定締結

福岡市に本社を置く株式会社QTnetと、DX推進に関する包括連携協定を締結しました。この協定は、今後の人口減少社会を見据え、デジタル技術を最大限に活用し、あらゆる行政サービスの維持・強化と地域の活性化を図るため締結しました。今後、QTnetと協力しながらデジタル技術を行政サービスに反映し、双方のDX推進と発展をめざします。



株式会社QTnetの小倉代表取締役社長執行役員と調印

12/7

つながりもながめもよしや
吉木小

吉木小学校150周年記念式典

明治7年に開校し、150周年を迎える吉木小学校が式典を行いました。東吉木の民家を借りて始まったとの記録が残る吉木小学校は、これまで6,070人の児童が卒業しました。式典の中で、在校生代表の6年生、角 双葉さんは「これからも吉木を愛し、地域や文化を大切にしていきたい」と話をし、地域への感謝が詰まった式典となりました。



オープニングセレモニーでは児童と一緒にソーラン節を踊りました

12/16

カ久 光博さん表敬訪問

スポーツ推進委員功労者 受賞

カ久 光博さんが文部科学大臣からスポーツ推進委員功労者として表彰されました。カ久さんは27年間スポーツ推進委員として活躍し、平成25年からは委員長に就任。市内でのニュースポーツの普及や発展のために活動しています。「活動を通して多くの人とコミュニケーションがとれ、さまざまな情報が入ってきます。それを発信できるのがおもしろくて続けています」と話をしていました。



自らも100キロウォークに挑み、スポーツの魅力を語るカ久さん

12/9

子どもを見守る地域の力

岡田サポート倶楽部が表彰を受ける

地域で小学生の登校時の見守りを行っている岡田サポート倶楽部が、11月に九州管区警察局長・九州交通安全協会会長連盟表彰を受け、平井市長へ報告を行いました。団体としての見守り活動は、平成28年から毎日行っているとのこと。代表の波賀敏昭さんは「これからも岡田の子どもたちのために頑張ります」と話をしてくれました。



「子どもたちと接することがエネルギーになります」とのこと